

マイクロソフト・オフィス世界学生大会

日本から5人参加

世界の学生がITスキルを競う「マイクロソフト・オフィス世界学生大会」が8月1、2日に米国サンディエゴ市で開催される。日本からは、近藤里桜さん（長野県長野商業高3年、ワード部門）▽寺尾瑞希さん（大原情報ビジネス専門学校2年、同）▽長尾舞夢さん（日本大1年、エクセル部門）▽川合裕太さん（静岡大3年、パワーポイント部門）▽川端優介さん（帝塚山学院大1年、同）の5人が代表として参加する。

近藤さんは「世界大会は憧れだったので、心の底からうれしかったです。決勝戦で良い結果を出せるように頑張ります」と意気込んでいる。

「マイクロソフト オフィス認定資格」は、マイクロソフトのソフトウェアに準拠した資格。日本国内で年間約24万人が受検、ワードやエクセルなどの機能を速く正確に使えることを目指す。世界学生大会は9回目。日本からは延べ2万7000人が参加した。



（左から）川端さん、川合さん、長尾さん、寺尾さん、近藤さん